

～ Vol. I 合唱・室内楽～

作曲家・鈴木行一

メモリアル・コンサート

昨年9月 惜しくも急逝した鈴木行一 珠玉の作品集

2011年 **11月23日**【水・祝】 13:00 開場

13:30 開演 会場 **イイノホール**

第1部【合唱】

少年の日はいま 作詞/しまなぎさ

混声合唱組曲「ふるさとの青い空」より

ふるさとの青い空 作詞/しまなぎさ

夏の海 作詩/川崎洋

混声合唱組曲「草野心平の詩による 海の響」より

浦安ニテ 作詩/草野心平

混声合唱組曲「虹の輪」 作詩/立原道造
(出版新訂版全曲初演)

指揮: 清水雅彦 ピアノ: 鈴木真理子 合唱: Chorus ST

第2部【室内楽】

堤の春 (2006) トランペットとピアノのための

Spring of a Bank for Trumpet and Piano

トランペット: 水上哲郎 ピアノ: 鈴木理恵子

クンダリーニ (1981) コントラバス ソロのための

Kundalini for solo Contrabass

コントラバス: 溝入敬三

響唱の森 (2009 遺作) ヴィオラとピアノのために
～ 兎束俊之先生に捧ぐ～

Kyō-syō no Mori for Viola and Piano

ヴィオラ: 伊藤美香 ピアノ: 藤井一興

ラ・フォリアー凍れる月 (2001) ヴァイオリンとピアノのための
LA FOLIA - The Frozen Moonlight for Violin and Piano

ヴァイオリン: 大谷康子 ピアノ: 藤井一興

ピアノ五重奏曲 (1987)

Quintet for Piano, Two Violins, Viola and Violoncello

ピアノ: 藤井一興 ヴァイオリン: 大谷康子/和田歌子

ヴィオラ: 伊藤美香 チェロ: 菊田雅治

主催: 鈴木行一メモリアル・コンサート実行委員会

後援: (株)音楽之友社、日本現代音楽協会、日本作曲家協議会、くらしき作陽大学、
アブサラス、日本・ロシア音楽家協会、横浜みなとみらいホール、静岡県コンベンション
アーツセンター「グランシップ」、日本合唱指揮者協会、東京都合唱連盟、
東京薬科大学ハルモニア管弦楽団、淡交フィルハーモニー管弦楽団、世田谷区合唱連盟

Ticket **4,000**円 当日券 4,500円

全席自由・税込
未就学児童の入場はご遠慮下さい

お問合せ・お申込み

ミリオンコンサート協会

TEL: 03-3501-5638 FAX: 03-3501-5620

作曲家・鈴木行一 Memorial Concert

2011/11/23/13:30



鈴木行一 (すずき ゆきかず)

1954年東京生まれ。1975年東京藝術大学音楽学部作曲科入学、1983年同大学院修了。原博、大戸睦郎、松村禎三、黛敏郎の各氏に師事。第47回NHK・毎日音楽コンクール作曲部門(管弦楽)第1位。ユネスコ国際現代作曲家会議IMC・パリ第5位入賞。主要作品に、管弦楽のための「クリマ」、管弦楽のための「頌歌」、管弦とオーケストラのための「森と星々の河」、「動進帳」～素囃子とオーケストラ・混声合唱のために～、吹奏楽のための「闇の光彩」、弦楽四重奏曲第1番、弦楽四重奏曲第2番、11人の打楽器奏者のための「喜びの森」、オーボエソナタ、フルートのための「閉ざされたアリア」、混声合唱組曲「美しいものについて」、混声合唱組曲「草野心平の詩による 海の響」他、多数。また、NHK「名曲アルバム」やテレビ朝日系列「題名のない音楽会」の管弦楽編曲担当の他、1991年世界陸上東京大会開会式、および1992年バルセロナオリンピック開会式の管弦楽編曲、1994年NHK全国学校音楽コンクール中学校の部課題曲「家族」の作曲、1997年には、シューベルト「冬の旅」全曲を管弦楽に編曲し(独唱:ヘルマン・プライ、指揮:岩城宏之、演奏:アンサンブル金沢)大好評を博す。これまでに「アンサンブル金沢」「N響」「東響」「新日本フィル」「大フィル」「京響」「九響」等への管弦楽編曲は数千曲にのぼる。日本現代音楽協会会員、日本音楽著作権協会(JASRAC)文化事業委員、日本音楽家団体協議会(FCA)理事、日本・ロシア音楽家協会運営委員、くらしき作陽大学音楽学部教授。同音楽学部長補佐。2010年9月6日没。

清水雅彦 (指揮)

東京藝術大学音楽科卒業後、宗教学、日仏露歌曲演奏会に数多く出演。「歌の世界」と題するテノールリサイタルを継続開催している。一方各種コンクール、合唱祭、講習会等の審査・講師、Nコン・オン・ザ・ウェブ(web版みんなのコーラス)での講評、CD・DVD録画・録音、小中学校における模範授業、また中米・メキシコにおける作品・作曲家研究と文化交流など活躍の幅を広げている。都留文科大学教授。東京藝術大学非常勤講師。日本合唱指揮者協会会員。全日本合唱連盟国際委員。



鈴木真理子 (ピアノ)

東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、同大学ピアノ科を卒業。在学中よりソロ及び伴奏法の研鑽を積む。共演ピアニストとして、特に声楽・合唱分野の初演作品を多く手がける。声楽家・福島明也氏、多田羅迪夫氏との公演がCDリリースされている。奏楽堂日本歌曲コンクール優秀共演者賞複数回受賞。現在、東京藝術大学音楽科講師・コレペティトウアー、十文字女子学園大学講師。二期会パッサ・パロック研究会ピアニスト。



Chorus ST(合唱)

声楽家・合唱指揮者の清水雅彦氏を指揮者として1990年に結成。演奏会を中心に活動しており、これまで11回の単独演奏会を行っているほか、様々な団体とのジョイントコンサートなども開催。2002年には中米のグアテマラ国際音楽祭にも参加した。メンバーは幅広い年齢層で構成されており、演奏会をメインとしながら、ボランティアコンサートなど「歌」が繋ぐ、「歌」で繋がる活動を続けている。東京都北区合唱連盟、東京都合唱連盟に加盟。



水上哲郎 (トランペット)

東京都出身。東海大学文学部中退。武蔵野音楽学院に学ぶ。トランペットを福島正紀氏に、ジャズ・トランペットを阿部千之氏に師事。作曲を大政直人、安藤由樹両氏に師事。今まで、三木ただしとブルーソックス、永尾公弘とノーカウツなどのトランペッターとして、千昌夫、瀬川英子、石川さゆり、森進一、山本譲二などのバックバンドを務める。現在、松本文男とミュージックメーカーズおよび壬生(みぶ)プラスに在籍。



鈴木理恵子 (ピアノ)

東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。同大学院修士課程作曲専攻修了。作曲を尾高惇忠氏に師事。ピアノを竹島悠紀子、西川秀人両氏に師事。ピアノ伴奏法をコンラート・リヒター氏に師事。器楽、声楽、合唱など幅広い分野でピアノ伴奏活動を行なう。また、室内楽、邦楽、オーケストラなど、作曲活動も意欲的に行なう。日本の作曲家2011大谷康子プロデュースのコンサートにおいて、アーモンドブラリネムーンが初演(vn.大谷康子、pf.藤井一興)され、好評を博す。現在、混声合唱団海、もぐらにおいて音楽監督兼ピアニスト、大人のためのピアノ講座主宰。日本作曲家協議会会員。



大谷康子 (ヴァイオリン)

東京藝術大学、同大学院博士課程修了。全日本学生音楽コンクール全国第1位。シェリング来日記念コンクール第2位。国内外のリサイタル、オーケストラのソリスト、テレビ(「題名のない音楽会」には300回以上最多出演)などでも活躍中。愛器ガルネリで奏でる心に響く演奏は、多くの聴衆に深い感銘を届けている。鈴木行一氏の作曲作品は学生時代から数多く演奏を続けてきた。2010年度芸術祭大賞受賞。来年5月12日サントリー大ホールでリサイタル予定。CD多数。東京交響楽団ソロ・コンサートマスター。東京音楽大学教授。http://www.yasukoohtani.com/



和田歌子 (ヴァイオリン)

埼玉県立大宮光陵高等学校音楽科、東京音楽大学を経て、同大学大学院科目等履修生修了。第12回日本クラシック音楽コンクール大学部最高位(審査員特別賞受賞)受賞。第1回レガシィヴァイオリンコンクールアンサンブルの部金賞、ヤマハ賞レガシィ賞受賞。第9回江藤俊哉ヴァイオリンコンクール入選。ヴァイオリンを海野義雄、大谷康子、浅井万水美の各氏に師事。開智学園総合部カルチャースクール非常勤講師、ミュージックアカデミー東京講師として後進の指導に当たる傍ら、ソロ、室内楽、オーケストラなどで活躍。



伊藤美香 (ヴァイオラ)

北鎌倉女子学園高等学校音楽科を経て、ヴァイオラ専攻として東京音楽大学に入学。同大学院を修了。くらしき作陽大学音楽学部非常勤講師。第7回日本アンサンブルコンクール室内楽部門にて優秀演奏者賞・全音楽譜出版社賞、第7回大阪国際コンクールアンサンブル部門第3位受賞。これまでにヴァイオラを兎東俊之、室内楽を河合訓子、浦川宜也、ドミトリー・フェイギン、ヴァイオリンを鈴木稔、田尻かをり、大谷康子の各氏に師事。



菊田雅治 (チェロ)

伊達三郎、井上頼豊、斉藤秀雄の各氏に師事。桐朋学園大学卒業。1973年第42回日本音楽コンクール・チェロ部門第1位。82～90年東京都交響楽団首席チェロ奏者を務める。82年よりニューアーツ弦楽四重奏団に参加。94年度文化庁芸術祭賞、95年第12回中島健蔵音楽賞を受賞。国内の主要現代音楽祭にも常時出演しており、独奏者として評価も高い。2005年秋、弦楽四重奏団クワトロ・ピエチエリを結成。現在、東京音楽大学教授、桐朋学園大学講師、東京藝術大学講師。



溝入敬三 (コントラバス)

はるかに瀬戸内海とライステラスを臨む山の上で少年時代を過ごす。広島大学附属福山中・高等学校、東京藝術大学卒。文化庁派遣リフォルニア大学留学。独、ダルムシュタット・クラニッヒシュタイナー音楽賞、日本現代音楽協会・作曲新人賞、朝日現代音楽賞受賞。CD「コントラバスの颯風」「コントラバス劇場」「猫に小判」、著書『こんとらばすの巻』(春秋社刊)。現代の音楽を中心に活動しつつ、ふくやま芸術文化ホール館長。



藤井一興 (ピアノ)

東京藝術大学3年在学中、仏政府給費留学生としてフランスに渡り、パリ国立高等音楽院を作曲科、ピアノ伴奏科共に1等賞で卒業。また、パリ・エコール・ノルマルでピアノ科を高等演奏家資格第1位で卒業。作曲をオリヴィエ・メシアン、ピアノをイヴヌス・ロリオに、伴奏法をビュクジェ・ロジェの各氏に師事。入賞した国際コンクールの数は10以上。ヨーロッパ各地や日本国内でのリサイタルや室内楽、協奏曲のほか、国内外の放送局で幅広い演奏活動を行っている。



イイノホール

TEL.03-3506-3251

〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビル

【利用可能路線】

- 東京メトロ丸の内線・日比谷線・千代田線「霞ヶ関」駅 C3出口徒歩1分
- 東京メトロ銀座線「虎ノ門」駅 9出口徒歩3分
- 東京メトロ有楽町線「桜田門」駅 4出口徒歩10分
- JR山手線・京浜東北線・東海道線・横須賀線、都営地下鉄浅草線、ゆりかもめ「新橋」駅 徒歩10分
- 都営地下鉄三田線「内幸町」駅 A6出口より日比谷シティ経由で直結



鈴木行一 Memorial Concert 実行委員会

青柳謙二、磯村健二、市川徹、牛尾京子、梅津知美、大石泰、黒澤幸男、小林皓二、佐々木通和、鈴木理恵子、西耕一、星野隆行、堀越隆一、渡壁輝